

「柔道整復師」の資格を活かし
アスリートを支えるトレーナーとして
スポーツに関わり活躍する人たちがいます。
第5回は、現在全国に3店舗ある
トレーニング施設『Athlete Village』の発起人である
株式会社アーチの高木慎一さんにお話を伺いました。



Shinichi Takagi 高木 慎一

高校時代、サッカー部で怪我をしたことがきっかけでスポーツトレーナーに興味を持ち、トレーナー専門学校へ進学。その後大学の運動部でトレーナーとして働くが、さらなる技術を身につけるため米田柔整専門学校へ。整形外科、元メジャーリーグ・トレーナーのサポート、接骨院院長を経て、『株式会社アーチ』に入社。あらゆる人の目標達成をサポートするジム『Athlete Village』を立ち上げた。

自分の無力さを痛感し 米田柔整専門学校へ

現在は、自分の目標を達成したいという
想いのある方を対象としたマンツーマンの
トレーニング施設『Athlete Village 浜松』
の代表として、クライアントのトレーニン
グやスタッフの育成、運営全般に関わって
います。

僕がスポーツトレーナーを志したのは高
校生の頃。サッカー部の活動中に怪我をし
たとき、診ることができたのが保健の先生
だけだったので。強豪校でなくとも各校
にひとり、怪我を診られる人がいればいい
なと思い、トレーナー専門学校へ進学、卒業
後は浜松にある大学のサッカー部とバスケ
部のトレーナーとして働きました。

当時、僕は資格を何も持っておらず、専門
学校時代も勉強より遊びに夢中になってい
たため、働き始めてからは自分の力の無さ
を毎日痛感。「これじゃいけない」と思うよ
うになりました。目の前で痛がる人を治せ
ない自分の無力さに、知識と技術の必要性
を感じ、米田柔整専門学校へ行くことを決
めました。

知識と技術を身に付け 直面した接骨院の“限界”

米田柔整で学んだことで一番役に立って
いることは、「解剖」です。僕たち柔道整復
師は、筋肉や骨、神経、脳など、すべてにつ
いて知識を持っていなければなりません。米
田では3年間みっちり解剖を学ぶため、本
当に勉強になりました。実際の現場では、
もちろん患者さんを解剖することはできな
いので、想像するしかありません。これら
の症状でこれくらいの痛みだと、じゃ

プロスポーツ選手も そうでない人も同じ人間。 想いの強い人を本気で支える。



あ中はこうなっているだろうなというの
を、自然とイメージする力がついたのは米
田で学んだからこそだと思っています。

卒業後は、レントゲン写真を見る力を
つけたと思い、整形外科に就職。その後、縁
あって日本人で初めてメジャーリーグでト
レーナーをした人の元で働くことになり、
プロ野球選手のシーズン前の自主トレや、
メジャーリーグのスプリングキャンプに帯
同するなど、貴重な経験をさせてもらいま
した。

その頃から感じるようになったのが、80
歳のおばあちゃんも、プロ野球選手も、5歳
の子どもも、みんな同じ体の構造を持った
人間だ、ということ。こちらが勝手に壁を

作ってイメージを持つるだけなんだと気
付きました。

その後、接骨院の院長を経験し、鍼灸整骨
院などを運営する株式会社アーチへ転職。
施設の院長として働くうちに、接骨院の限
界を感じるようになってきたのです。そ
れは「患者さんは治療されにくる」というこ
と。当たり前のことかもしれませんが、患
者さん自身に治す意思がないと、柔道整復
師がどれだけ手を尽くしたりアドバイスを
しても治らないんですね。この状況をな
んとかしたくて、『Athlete Village』の企画
を考え、社長に持って行きました。

目標に向かって頑張る すべての人を応援する場所

『Athlete Village』が対象とするのは年齢
やスポーツ選手か否かに関わらず、「目標
を達成する意思のある人」です。目標は本
当に人それぞれで、例えば子どもであれば
「もっとバッティングで飛ばしたい」とか、
「もっと速く走れるようになりたい」など。
もっと年齢が上がると「膝の痛みを取りた
い」というような目標もあります。他の接
骨院や整形外科で治らなかつたという人

が、最後に来てくれるよ
うな場所ですね。現在は
10〜91歳までのクライア
ントさんが利用してくだ
さっています。一人ひと
りの目標に合わせて期間
を設定し、トレーニングや
治療を進めます。クライ
アントさんが目標を達成
したときはやっぱり嬉し
いですね。

立ち上げから4年が経ち、おかげさまで
『Athlete Village』は、浜松・静岡・沖縄に展開
するまでになりました。今後の目標はこの
『Athlete Village』を、病院を除いた治療の
業界で一番の存在にすること。売り上げも
そうだし、認知度も上げて行きたいです。
将来的には柔道整復師や鍼灸師、理学療法
士などがその垣根を超えて、体の痛みや悩
みを抱えている人たちのために、みんな
業界を良くしていけるようになることが理
想だと僕は考えています。



■ Athlete Village 浜松
静岡県浜松市中区曳馬6-19-8

1/14(土)は 特別講演 水野裕都さん(中日ドラゴンズコンディショニングコーチ)来校!!